

羽村市

「都市計画マスタープラン」の改定サ

「立地適正化計画」の策定

【都市計画マスタープランとは?】

・まちづくりのルールや都市施設の整備方針、自然環境との調和の図り方などについて、市民の皆様のご意見をお聞きしながら、地域のまちづくりの方向性を定める計画。

将来のまちのイメージを具体的な計画にしていく



にぎわいのある 駅周辺のまちづくり



ゆとりある環境の創出



交通の利便性が確保 された居住環境の創出

【立地適正化計画とは?】

○ 住宅や病院・福祉施設・商業施設などの生活に必要な機能を特定の地域に集約し、コンパクトで効率的な都市にすることで、将来にわたって住みやすいまちを維持するための計画。

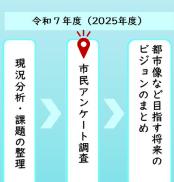


【今後のスケジュールについて】

中学生アンケー

1

-調査



令和8年度(2026年度)

地区別懇談会地区別懇談会地区別懇談会

令和9年度(2027年度)

計画(素案)の作成計画の策定

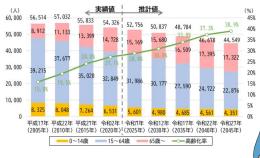
市民の皆様のご意見を お聞きしながら計画を 策定していくりん♪



羽村市を取り巻く状況

【本市の人口推移①】

【生活に必要な施設の分布】



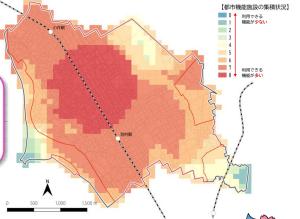
出典:実績値は各年国勢調査、推計値は国立社会保障・人口問題研究所

平成22年(2010年)を ピークに人口減少に転じて いるよ 令和27年(2045年)には3人 に1人が高齢者になる見込 みだよ

> 多くの地区で人口密度 の低下が予測されてい て、特に羽(清流) 地区や玉川二丁目で

その傾向が大きくなっ ているよ

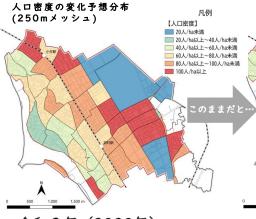
1) 市役所、2) 医療施設、3) 高齢者福祉施設、4) 子育て施設、5) 教育施設、6) 文化施設、7) 商業施設、8) 金融施設の分布状況を示しています。



羽村市役所を中心に生活 利便性の高い市街地が 形成されているりん♪



【本市の人口推移②】



令和2年(2020年) 出典:令和2年国勢調査

令和27年(2045年)

出典:国立社会保障・人口問題研究所

※上図について

・生活に必要な施設の立地状況(徒歩圏(高齢者福祉施設は半径 500 m、その他の施設は半径800 m)を100 mメッシュごとに点 数化し、集積状況を点数で示しています。

・1)~8)で示した8施設の徒歩圏がメッシュにかかる場合に1 点加算しています。

出典:羽村市HP、青梅市HP、福生市HP、瑞穂町HP、東京都教育委員会、東京都産業労働局HP、 全国スーパーマーケットマップ、iタウンページ、日本全国ドラッグストア・調剤薬局マップ、 日本全国銀行・ATM マップ

【土地利用】



【災害の危険性】



【公園・道路の整備状況】



【公共交通】

